

右に對し、向、専業に依る剩余金は何か、市川在村
天満、パン・レーヴ出版、書籍の取次、選挙に於ける判査金である。この事業は對政の
やる。

向、鈴木悦次郎、其本格的な購入に於てあるものから意見を述べたい。

向、高橋正司、従来会は完納ではなかつたが、

答、鈴木悦次郎、残念だが納入は全体的に完全であると言つては、

向、矢野武雄、選挙せる組合に對する罰則等と云ふ、長閑で、此の解體は會計から来たの
だと思つたが、此に對する處罰はどうか。

答、鈴木悦次郎、規約上はオニオニ等が要する。

向、天野武雄、現在の市法ではどうして行つて行かないか。

答、鈴木悦次郎、現在では選挙せる組合に對しては選挙金を立てたが、今はこの
ことではないか。

意、天満、切手制度より徴収せしむること。

向、市川在村、同盟費を納入しない組合の連中は財政が苦しいから、その他の事情が、

答、鈴木悦次郎、活動の爲の補助もあり、又オニオニもあるが、由がめれば、

別個の取扱もあるが一旦納めて請求すればはる様にした。

意、近藤九治、オニオニ不交納の原因は種々あるが、フマシシの反に押されて組合の
急から組合にの納入が急くなることも考へらるが、故有部の積極的活動を要す。

向、市川在村、会計確立に關する本部案を小されたい。

答、鈴木悦次郎、昨年度大会での決定を示す。

意、天満、会計報告は二ヶ月に一度位は出来るか。

市川

市川在村、二ヶ月に一度位は駄場の関係（特殊事情によつてむづかしい所が多いであ
らう。但し、三ヶ月毎になら出来るだらう。

討論を打切り、前掲決議を可決す。

犠牲者救援に關する決議

中央委員会は今三回全口大会に於て決定せられたる無産階級解放運動犠牲者の救援に關
する具休案を決定し、聯合会及び各組合はこの実行のために努力すべし。

協同組合運動に關する決議（本部提案）

第四回大会は今三回中央委員会（昭和八年七月二十六日）決定の協同組合運動に關
する決議を確認し、その実現のために中央委員会、聯合会及び組合に於て左記の項目を実行
することを要求す。

- 1、中央委員会は協同組合運動の具休案を決定すべし
- 2、協同組合運動の知識の普及、
- 3、消費組合への発展のために購買組合の設置、
- 4、消費組合購買組合の共同購入の実施のための委員会を各地方に設置すること。
- 5、その他、

向、伊藤伸太郎、社会大衆党の農村協同組合組合運動に對して本部は信頼し得るか、

答、鈴木悦次郎、社大党のそれは支持団体と協力してやることになつてゐるので早晩全
とも関係を持つ様になるだらう。全竹の協同組合運動に對する理想は別として如何なる
法を以てこの基礎を作るかが向題である。所謂超党性性のもので、全竹及社大党を中心
してのそれであるから、であるが、全竹としては社大党と協力して行く方針がいふと思
向、伊藤伸太郎、社大党の協同組合はあらゆる層に及ぶべきであると思つて